

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
情報専門課程	ゲーム学科/ゲームキャラクターコース(2年制)	夜・通信	1,320時間	80×2=160時間	
	ゲーム学科/ゲームプログラム(2年制)	夜・通信	1,320時間	80×2=160時間	
	ゲーム学科/ITコース(2年制)※1	夜・通信	1,020時間	80×2=160時間	
	ITソリューション学科/ITソリューションコース(2年制)	夜・通信	840時間	80×2=160時間	
	ITソリューション学科/ITコース(2年制)	夜・通信	1,020時間	80×2=160時間	
ビジネス専門課程	国際情報ビジネス学科(2年制)	夜・通信	952時間	80×2=160時間	
文化教養専門課程	アニメ学科/アニメーターコース(2年制)	夜・通信	1,440時間	80×2=160時間	
	アニメ学科/アニメ彩色コース(2年制)	夜・通信	1,440時間	80×2=160時間	
	ノベルス・シナリオ学科(2年制)	夜・通信	1,560時間	80×2=160時間	
	イラスト・マンガ学科/イラストコース(2年制)	夜・通信	1,260時間	80×2=160時間	
	イラスト・マンガ学科/キャラクターデザインコース(2年制)	夜・通信	1,260時間	80×2=160時間	
	イラスト・マンガ学科/マンガコース(2年制)	夜・通信	1,560時間	80×2=160時間	

	フィギュア原型 学科（2年制）	夜・ 通信	1,260時間	80×2= 160時間	
	アニメ声優学科 ／アニメ声優コ ース（2年制）	夜・ 通信	1,200時間	80×2= 160時間	
	アニメ声優学科 ／アニソン・タレ ントコース（2年 制）※2	夜・ 通信	1,200時間	80×2= 160時間	
<p>（備考）</p> <p>※1 ゲーム学科／ITコースに於いて、令和1年度(平成31年度)は、2学年のみ在籍している。</p> <p>※2 アニメ声優学科／アニソン・タレントコースは、令和1年度(平成31年度)にアニソン声優コースから名称変更をしている。</p>					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

印刷物にて授業科目一覧をファイルし、常時、職員室に設置し、誰でも閲覧できるようにしている。授業科目一覧の中で、教員の実務経験に関するチェック欄を設けている。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HPIにて理事名簿を公開している。

https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2019/director_list.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社 相談役	2018.6.1～ 2022.5.31	学園の経営計画全般についての的確なアドバイス
非常勤	株式会社 代表取締役社長	2018.6.1～ 2022.5.31	学園予算について財務運営上の的確なアドバイス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) (ゲーム学科、ITソリューション学科、国際情報ビジネス学科、アニメ学科、ノベルス・シナリオ学科、イラスト・マンガ学科、フィギュア原型学科、アニメ声優学科)</p> <p>【作成について】 各授業科目については、毎年度、教育課程編成委員会の意見を各学科長及び学科担当教員により、授業科目の設定・授業方法等についての検討・検証を行っている。その内容に基づき、各授業を担当する教員により、作成を行っている。 各授業を担当する教員へは「シラバス作成の方法と手引き」を示し、学内統一様式でシラバス作成を行っている。</p> <p>【時期について】 翌年度の授業計画は12月～1月に担当教員が作成し、3月の理事会時の議案で翌年度の事業計画が承認されることで正式決定する。その後、翌年度分のシラバスを印刷物としてファイルし、誰でも閲覧できるよう常時、職員室に設置する。</p>	
授業計画書の公表方法	印刷物にてファイルし、常時、職員室に設置し、誰でも閲覧できるようにしている。
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学則の細目に於いて、卒業・修了の認定について規定している。また、学生便覧に於いて、学内の成績評価、履修、卒業要件について規定している。各学科で定める授業科目の試験(レポート等含む)及び出席率をもって成績評価の認定を行っている。</p> <p>(参考) ・学則の細目第16条 校長は、教育課程の定めるところにより、各学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該学科目の修了を認定する。ただし、実習については、実習の成績によって修了を認定することができる。</p> <p>・学生便覧の学習要項の1 履修 4. 教科目の認定 (1)教科目の認定基準は、成績評価および出席率をもって認定する。 (ア)各教科目の成績評価は次の4段階とし、C以上を合格として認定する。 A(80点以上) B(65点以上) C(50点以上) D(49点以下) (イ)出席率が75%以上に満たない場合は、原則としてその教科目の認定をしない。</p> <p>・学生便覧の学習要項の2 試験 1. 試験の種類 (2)定期試験は、毎学年の前期末および後期末において行う。 (6)試験は、原則として筆記試験によるものとする。ただし、実習・実験・演習などを伴う科目については、レポートなどの提出物を考慮し総合的に評価する。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学科ごとに履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する(100点満点で点数化)仕組みを導入している。</p> <p>学業成績は、授業科目ごとに行う試験(定期試験、レポートなどの提出物)及び出席率によって評価される。当校では各授業の評価を100点満点を基準として、50点以上を合格としている。合格者の中でも、評価点数により、80点以上をA、65点以上をB、50点以上をC、49点以下をDとして、成績が通知される。</p> <p>客観的な指標の算出方法としては、学生個人の全ての成績(100点満点で点数化)を合計し、履修科目数で除した点数により平均点を算出する。学科ごとに全学生の平均点を算出し、順位付けを行い、指標分布を作成する。</p> <p>成績評価方法については、記載している学生便覧を常時、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。また、オリエンテーションで学生等へ配布している。</p> <p>客観的な指標の算出方法については、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	印刷物にてファイルし、常時、職員室に設置し、誰でも閲覧できるようにしている。
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>専門学校デジタルアーツ東京は、電子計算機・情報処理の専門技術、ビジネス・商業実践の教育を施し、並びに音楽やデザインの実務知識を習得させ、経済社会全般にわたる専門的な実務上の処理に充分に対応できる人材の養成をもって社会に寄与することを目的とする。</p> <p>卒業要件については、各学科が定める全授業科目を所定の年次に全て合格することを定めている。詳細については、学則細目、学生便覧等に記載している。</p> <p>当校では、卒業要件について、記載している学生便覧を常時、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。また、オリエンテーションで学生等へ配布している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	記載している学生便覧を常時、職員室に設置し誰でも閲覧できるようにしている。また、オリエンテーションで学生等へ配布している。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校デジタルアーツ東京
設置者名	学校法人 菅原学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	最新情報をHP公開している。 https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2019/zaimu2018.pdf
収支計算書又は 損益計算書	同 上
財産目録	同 上
事業報告書	同 上
監事による監査 報告（書）	同 上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ゲーム学科/ ゲームキャラクターコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
92 人の内数		27 人	2 人	6 人の内数	15 人の内数	21 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準	
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等	
（概要） 通常の授業の他、企業連携による課題制作やコンテスト応募など学生のスキルアップにつながる取り組みも行う。年2回の個人面談や状況に応じた個別面談を通じ、進路指導や生活指導を行い、個々の目標設定を定め適切な進路決定に結びつくよう指導している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
33人 (100%)	2人 (6.1%)	23人 (69.7%)	8人 (24.2%)
（主な就職、業界等） ゲーム（株式会社デジタルワークスエンタテインメント）、映像（株式会社オプティウエーブ）			
（就職指導内容） 履歴書・エントリーシート添削、面接指導、企業説明会開催、インターンシップ紹介			
（主な学修成果（資格・検定等）） CGクリエイター検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
78人	14人	17.9%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ゲーム学科/ ゲームプログラムコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	480 単位時間/単位	単位時間/単位	1,320 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
92 人の内数		27 人	6 人	6 人の内数	15 人の内数	21 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)	
(概要)	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法	
(概要)	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準	
(概要)	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等	
(概要)	通常の授業の他、企業連携による課題制作やコンテスト応募など学生のスキルアップにつながる取り組みも行う。年2回の個人面談や状況に応じた個別面談を通じ、進路指導や生活指導を行い、個々の目標設定を定め適切な進路決定に結びつくよう指導している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33人 (100%)	2人 (6.1%)	23人 (69.7%)	8人 (24.2%)
(主な就職、業界等)			
ゲーム (株式会社デジタルワークスエンタテインメント、エム・ビー・エーインターナショナル株式会社)、Web (株式会社Gizumo)、IT (株式会社ハイデックス、株式会社アルプスビジネスサービス)			
(就職指導内容)			
履歴書・エントリーシート添削、面接指導、企業説明会開催、インターンシップ紹介			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
ノベルゲーム制作イベントにノベルス・シナリオ学科と協力し出展、学生部門賞を受賞			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
78人	14人	17.9%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ゲーム学科/ I Tコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	960 単位時間 /単位	単位時間 /単位	840 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
92 人の内数		15 人	15 人	6 人の内数	15 人の内数	21 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
(概要) 就職に向けてのIT技術に加え、ITが実際にどのように活用されているか各種工場の見学等を通じて学ぶ。年2回の個人面談や状況に応じた個別面談を通じ、進路指導や生活指導を行い、個々の目標設定を定め適切な進路決定に結びつくよう指導している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33人 (100%)	2人 (6.1%)	23人 (69.7%)	8人 (24.2%)
(主な就職、業界等) I T (株式会社トラストテック、株式会社東京オペレーションパートナーズ、東京ビジネスサービス株式会社、三光産業株式会社)			
(就職指導内容) 履歴書・エントリーシート添削、面接指導、企業説明会開催			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 日本語能力検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
78人	14人	17.9%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ITソリューション学科/ ITソリューションコース				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	900 単位時間/単位	単位時間/単位	900 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人の内数		5人	2人	3人の内数	4人の内数	7人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 情報処理技術者試験対策を実施している。少人数クラスの特性を生かし、授業を十分に理解できなかった者に対して、個別にサポート授業を展開し、学力向上を支援する。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
（主な就職、業界等） ※令和1年度（平成31年度）新設学科。1学年のみ在籍。			
（就職指導内容） ※令和1年度（平成31年度）新設学科。1学年のみ在籍。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ※令和1年度（平成31年度）新設学科。1学年のみ在籍。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業関係		情報専門課程	ITソリューション学科 /ITコース				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	1140 単位時間/単位	単位時間/単位	660 単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人の内数		21人	21人	3人の内数	4人の内数	7人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
(概要) ITパスポート試験内容に沿った授業を展開している。外国人が多いことから日本語能力試験(JLPT)対策、工場見学、企業説明会などの支援もしている。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。			
(就職指導内容) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。			
(主な学修成果(資格・検定等)) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
人	人	%
(中途退学の主な理由) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。		
(中退防止・中退者支援のための取組) ※令和1年度(平成31年度)新設学科。1学年のみ在籍。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務関係		ビジネス 専門課程	国際情報ビジネス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,768 単位時間/単位	1,496 単位時間 /単位	単位時間 /単位	272 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
232人		199人	199人	8人	12人	20人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 現在は留学生がほとんどのため、日本語を勉強する科目を含めている。授業は、ゆっくり話すことを心がけ、言葉の意味も理解させながら、進めるようにしている。担任制をとっているため定期的に個人面談を行い、生活面、進路等、学生の不安を少しでも取り除けるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
44人 (100%)	3人 (6.8%)	27人 (61.4%)	14人 (31.8%)
（主な就職、業界等） 販売（株オンワード樫山・株ヒカリコーポレーション 等） 事務（光通信システム株式会社、麒麟不動産、株リブマックス 等） ホテル（株WELCOMES、プリーズバイオレーション2号株 等）			
（就職指導内容） 担任による就職指導。ビジネスマナーの授業にて履歴書の書き方・自己分析指導。 Web履歴書作成指導。年度初めに企業説明会を開催。年度途中にも随時説明会開催。 外部（ハローワークなど）の面接会へ参加。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日本語能力試験（JLPT）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
153人	17人	11.1%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、帰国等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ学科/ アニメーターコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
128 人の内数		16 人	2 人	3 人の内数	15 人の内数	18 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要）	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法	
（概要）	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準	
（概要）	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等	
（概要）	職業訓練校として当該企業へ学生を送り出すために、技術取得の進捗状況を常に注視している。また早期のマナー指導を実施し実社会に出て困らぬように徹底指導。随時、担任による個別の面談を実施して、全員がアニメ業界に進めるよう積極的に学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
33人 (100%)	0人 (0.0%)	31人 (93.9%)	2人 (6.1%)
（主な就職、業界等） 東映アニメーション、OLM、サンライズ、デイヴィッドプロダクション等 （全てアニメ制作会社）			
（就職指導内容） 履歴書・エントリーシートの書き方指導・添削、ポートフォリオ作成指導・評価、 面接トレーニング、アニメ会社のスタジオ見学、学内会社説明会の実施、 ビジネスマナー講座、個別相談			
（主な学修成果（資格・検定等）） ビジネス能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
64人	6人	9.4%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ学科/ アニメ彩色コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
128 人の内数		30 人	0 人	3 人の内数	15 人の内数	18 人の内数	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)	
(概要)	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法	
(概要)	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準	
(概要)	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等	
(概要)	職業訓練校として当該企業へ学生を送り出すために、技術取得の進捗状況を常に注視している。また早期のマナー指導を実施し実社会に出て困らぬように徹底指導。随時、担任による個別の面談を実施して、全員がアニメ業界に進めるよう積極的に学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33人 (100%)	0人 (0.0%)	31人 (93.9%)	2人 (6.1%)
(主な就職、業界等) グラフィニカ、JCスタッフ、旭プロダクション、マッドボックス等 (全てアニメ制作会社)			
(就職指導内容) 履歴書・エントリーシートへの書き方指導・添削、ポートフォリオ作成指導・評価、 面接トレーニング、アニメ会社のスタジオ見学、学内会社説明会の実施、 ビジネスマナー講座、個別相談			
(主な学修成果 (資格・検定等)) ビジネス能力検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
64人	6人	9.4%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	ノベルス・シナリオ学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	480 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,320 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
72人		31人	0人	3人	10人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） テストの代わりに課題作品提出をもって評価し、授業内容の習得状況を随時確認する形をとっている。また、担任教員による面談、進路指導を通して、学生の積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
16人 (100%)	0人 (0.0%)	4人 (25.0%)	12人 (75.0%)
（主な就職、業界等） ゲーム制作会社（株式会社グリフォン、株式会社ジープラ）			
（就職指導内容） シナリオ執筆指導、ポートフォリオ制作指導、OB紹介、企業勉強会、マナー講座、面接模試、個人面談等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 文章読解・作成能力検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32人	4人	12.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト・マンガ学科 ／イラストコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間／単位	360 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,440 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間/ 単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
137 人の内数		58 人	1 人	3 人の内数	22 人の内数	25 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 業界では必須のPhotoshop・Illustratorの検定を実施し、業界に通用するクリエイターを育成するほか、就職活動に必須のポートフォリオ制作、業界研究などを行っている。また、検定を目指す学生には特別対策授業を開催し、業界を目指す学生の支援を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
45人 (100%)	0人 (0.0%)	16人 (35.6%)	29人 (64.4%)
（主な就職、業界等） 玩具制作（アイデアリンクジャパン）・アニメ制作（旭プロダクション／マッドボックス）・印刷会社（しまや出版／難波製本）・デザイン会社（エスプラス）等の制作会社。			
（就職指導内容） ・ビジネス能力認定試験模擬問題・履歴書制作指導・面接練習・個人面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・Photoshopクリエイター能力認定試験 ・Illustratorクリエイター能力認定試験 ・カラーコーディネーター検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
106人	9人	8.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト・マンガ学科 ／キャラクターデザインコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間／単位	360 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,440 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間/ 単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
137 人の内数		46 人	1 人	3 人の内数	22 人の内数	25 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 業界では必須のPhotoshop・Illustratorの検定を実施し、業界に通用するクリエイターを育成するほか、就職活動に必須のポートフォリオ制作、業界研究などを行っている。また、検定を目指す学生には特別対策授業を開催し、業界を目指す学生の支援を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
45人 (100%)	0人 (0.0%)	16人 (35.6%)	29人 (64.4%)
（主な就職、業界等） ・ゲーム制作（グッドプレイス・ネイロ）・デザイン会社（エスプラス）・背景制作（草薙）			
（就職指導内容） ビジネス能力認定試験模擬問題・履歴書制作指導・面接練習・個人面談			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・Photoshopクリエイター能力認定試験 ・Illustratorクリエイター能力認定試験 ・カラーコーディネーター検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
106人	9人	8.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	イラスト・マンガ学科 ／マンガコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間／単位	240 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	1,560 単位時間 ／単位	単位時間 ／単位	単位時間/ 単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
137 人の内数		15 人	2 人	3 人の内数	22 人の内数	25 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要）	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法	
（概要）	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準	
（概要）	様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等	
（概要）	各専門分野を基本としたマンガ・イラストなどの実務経験を持つ教員が、豊富な知識や技術などに基づき教授する。画材・機材の使い方や表現のトレーニングを行った後、基礎的な作品から複雑な構成へとステップアップする。作品を履修者同士で鑑賞し、意見を述べ合う。また、コミュニケーションスキルを高めるためにも、積極的に自分から考えを表現し、他人の意見と照らし合わせてさらに考えを深める。また、随時、作品添削、進路相談、企業案件の紹介等を行い、積極的な学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
45人 (100%)	0人 (0.0%)	16人 (35.6%)	29人 (64.4%)
（主な就職、業界等） DNA／マンガボックス 講談社／別冊フレンド 講談社／週刊少年マガジン LINE(株) ／LINEマンガ 小学館／週刊少年サンデー マッグガーデン／コミックガーデン 秋田書店 ／週刊少年チャンピオン 集英社／ヤングジャンプ・週刊少年ジャンプ			
（就職指導内容） 集部批評会 出張編集部 編集部持ち込み会 マンガ学内コンテスト エントリーシート・履歴書添削 面接トレーニング マナー講座 個人面談等			
（主な学修成果（資格・検定等）） 漫画賞：奨励賞受賞・努力賞 マンガアプリデビュー デジタルアシスタント			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
106人	9人	8.5%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
文化教養関係		文化教養 専門課程	フィギュア原型学科	○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,800 単位時間/単位		開設している授業の種類		
				講義	演習	実習
2年	昼			240 単位時間 /単位	1,560 単位時間 /単位	単位時間 /単位
				単位時間/単位		
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
72人		27人	6人	3人	4人	7人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 前期末・後期末毎に講義をまとめた試験もしくは実習で設けた課題のチェックを行っている。また随時、担任による個人面談、進路指導、学外教育活動の紹介等を行い、意欲ある学生の学修を支援している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
5人 (100%)	0人 (0.0%)	2人 (40.0%)	3人 (60.0%)
（主な就職、業界等） フィギュアメーカー（壽屋、Wonderful Works、エモントイズ、ダイスプロジェクト、ベネリック）、3Dプリンター販売代理店（サンスター）、立体美術関係（プラスチックマニア）			
（就職指導内容） ビジネスマナー、履歴書添削、面接トレーニング、OB訪問、企業見学、就活準備講座（身だしなみ等）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 映画の中で使用するフィギュアの提供。行政マスコットキャラクターのフィギュア化。等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
18人	2人	11.1%
(中途退学の主な理由) 進路変更、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ声優学科/ アニメ声優コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
72 人の内数		14 人	1 人	3 人の内数	14 人の内数	17 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 担任による個人面談を頻繫に実施し、授業への取り組みや課題への進捗状況・進路相談等、状況を密に把握しサポート体制を整えている。校外研修や現場で活躍している方を招き特別授業を開催する等、業界研究をするキッカケを作る機会を設けている。学園祭での発表会や期末発表会を開催し、観客を意識した演出作りをするよう指導している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100%)	1人 (7.1%)	0人 (0.0%)	13人 (92.9%)
（主な就職、業界等） レオパードスティール・ケンユウオフィストーク・アクセント付属養成所シャイン 宝映テレビプロダクション・C&Oプロダクションなど声優・芸能プロダクション			
（就職指導内容） プロフィール用紙作成の指導。ならびに、プロダクション説明会を5月～9月まで毎週実施し、事務所選びの参考とする。11月には25社程の事務所関係者を招き学内オーディションを実施。進路先を決める有力な機会として指導している。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 漢字検定・秘書検定など積極的に挑戦するよう促している。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30人	4人	13.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化教養関係		文化教養 専門課程	アニメ声優学科/ アソソ・タレントコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,800 単位時間/単位	360 単位時間 /単位	単位時間 /単位	1,440 単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間/ 単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
72 人の内数		10 人	0 人	3 人の内数	14 人の内数	17 人の内数	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照 成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照 卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照 学修支援等
（概要） 担任の個人面談を頻繁に実施し、授業課題への進捗状況・進路相談等、状況を密に把握しサポートする体制を整えている。現場で活躍している方をお招きし特別授業を開催する等、業界へ視野を広げるキッカケを作る機会を積極的に設けている。また、年に数回学内ライブを開催し実践的な機会を設け意欲向上や実力アップへのサポート体制を設けている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100%)	1人 (7.1%)	0人 (0.0%)	13人 (92.9%)
（主な就職、業界等） レオパードスチール・ケンユウオフィストーク・アクセント付属養成所シャイン 宝映テレビプロダクション・C&Oプロダクションなど声優・芸能プロダクション			
（就職指導内容） プロフィール用紙作成の指導。ならびに、プロダクション説明会を5月～9月まで毎週実施し、事務所選びの参考とする。11月には25社程の事務所関係者を招き学内オーディションを実施。進路先を決める有力な機会として指導している。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 漢字検定・秘書検定など積極的に挑戦するよう促している。			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
30人	4人	13.3%
(中途退学の主な理由) 進路変更、体調不良等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 半期ごとに担任教員と個人面談を行う。また、学内に於いてカウンセラーとの個人面談を実施し、修学上の不安事項について相談を受け付けている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
ゲーム学科 (2年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
ITソリューション 学科 (2年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
国際情報ビジネス 学科 (2年制)	100,000円	640,000円	390,000円	
アニメ学科 (2年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
ノベルス・シナリオ 学科 (2年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
イラスト・マンガ 学科 (2年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
フィギュア原型学科 (2年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
アニメ声優学科(2 年制)	100,000円	640,000円	420,000円	
修学支援(任意記載事項)				
【学校独自の修学支援制度】 ・奨学金制度(支給)・授業料等減免制度(特待生、クリエイティブ優遇、各種優遇等)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPに公開している。 https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2018/self-evaluation2017.pdf		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校関係者として、関連企業、卒業生等を含む学校関係者評価委員会を組織し、それぞれの専門的・客観的な観点から学校運営、教育活動等について評価を行っている。評価内容は、学校運営会議等で報告され、次年度以降の改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
フィギュア制作会社 社員(部長職)	2018.4.1~2019.3.31	企業等委員
アニメ制作会社 役員	2018.4.1~2019.3.31	企業等委員
声優プロダクション 役員	2018.4.1~2019.3.31	企業等委員
シナリオ制作会社 役員	2018.4.1~2019.3.31	企業等委員
デザイン制作会社 役員	2018.4.1~2019.3.31	企業等委員
フリー原型師	2018.4.1~2019.3.31	卒業生

地元企業 役員	2018. 4. 1～2019. 3. 31	地域住民
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 前年度評価について、学校HPに公開している。 https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/public-info2018/parties-evaluation2018.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.dat.ac.jp/guide2/public-info/
--